

入善町

議会だより

## 12月定例議会

No. 25号

発行所 入善町議会

編集 入善町議会だより編集委員会  
富山県下新川郡入善町入膳3,255  
電話 0765 (72) 1100



スキー山で楽しく滑る子供たち (入善小学校にて)

## 上田義信監査委員の 後任に小林与三雄議員

12月定例議会は12月18日から22日まで5日間の会期で開かれ、人事院勧告による給与改訂などの補正予算を議決、昭和53年度決算を認定した。



こんなことが  
ありました

きまりました

### 水田利用再編対策事業費に 6千289万8千円の補正

昭和54年度入善町一般会

する受託事業です。

#### 計補正予算(オ3号)

入善町職員の給与に関する

水田利用再編対策事業の増加、  
人事院勧告による給与改訂及び降

雪期を迎えての除雪対策費の追加  
分等が主な内容です。

る条例の一部改正につい  
て

昭和54年度入善町国民健  
康保険特別会計補正予算  
(オ1号)

人事院勧告に伴う給与改訂分85  
万7千円を予備費から充当するも  
のです。

人事院は例年のとおり官民給与  
を調査した結果、民間が国家公務  
員の俸給を3.3パーセント上回って  
おり、一部諸手当についても格差  
のあることが明らかになつたので  
国家公務員の給与を4月1日にさ  
かのばつて改訂するよう勧告した  
ものです。

尚勧告は厳しい諸条件を反映し  
引上車は極めて低水準となつてい  
る。

昭和54年度入善町簡易水  
道特別会計補正予算(オ  
1号)

入善町都市公園条例の一  
部改正について

スバード農道の建設に伴い、舟  
見簡易水道の配管設工事を行つ  
るもので、60万円の全額を県が負担

公園都市宣言の趣旨に従い、本  
年度完成した淡成公園、宍道公園  
新浜公園及び青島公園の4公園を  
条例に組み入れるもので。

## 黒東合口用水組合議会議員に

**早川誠一氏当選**

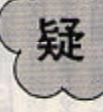
**黒東合口用水組合議会議員の選挙**

(2年1月17日生)が当選された。

黒東合口用水組合議会議員の一般選挙は54年6月28日執行され、15人の組合議會議員が当選。その後中山喜一議員の死亡により欠員が生じたのでその後任として、入善町新屋14番地早川誠一氏(昭和

**監査委員の選任**

議会選出の入善町監査委員上田義信議員から昭和54年12月14日をもって辞職願いが提出されたのでその後任に小林与三雄議員を選任した。



### 報償費287万円算定の根拠は?!

**九里郁子議員**

○一般会計補正予算の次の諸点について伺いたい。

問 報償費287万円、これは説明によると給料月額の3.7倍ということだがこの算定の根拠を聞きたい。

**宝田企画財政課長**

以前に退職された寺崎助役のときには退職時の給料に3.7倍して出しているので今回もその例により算出した。

問 退職手当組合負担金の給与改訂による負担金の金額及び特別負担金はいくらか。

**水野文書人事課長**

助役については特別負担金として32万5千円、教育長について

採用或いは退職とかの関係で給料が増えて賃金が減った。

4月当初の調理師用務員の新規

採用

### 賛成討論

**一般職から特別職への登用に際しての勧奨退職扱いは適切でない**

**九里郁子議員**

一般職から特別職への登用は職員を励ます意味でないへんよいことであり評価する。

54年度一般会計の12月補正に勤務退職扱いによる特別負担金632万7千円、又退職した助役教育長に給料月額の3.7倍、合計287万円として計上されている。

退職された杉原助役、清田教育長は永年にわたり町発展に寄与され深甚なる謝意を表する。

このたび町内から登用された寺林助役、森教育長においてはその任において通任だと思つ。

勤務退職扱いは特別職になるからとはいえ、一般職を退職するのあり慣例となつてゐる。

### 一般会計補正予算ほか全案件に賛成!!

**大林政雄議員**

今回の補正は、転作促進に対する水田利用再編対策事業の増加、人事院勧告による給与改訂及び除雪対策費の追加が主な内容である。

転作促進については麦の乾燥調整施設に対するものであり、除雪費については、長期天気予報では相当な降雪が予想されておりこれに対応するものである。

人事院勧告にもとづく給与改定は、職員の執務能率の増進と住民サービスの向上である。

特別職に府内一般職から登用されたことは、職員に希望をもたらせ励ます意味においてよかつたと思う。

勤務退職扱いについて九里議員は反対のようだが、異存はなく昭和54年度入善町一般会計補正予算ほか全案件に賛成する。

特別職の退職者に對し永年の労苦に報いることはやぶさかではない。

町が退職勧奨の目途としている55才に達していないにも拘らず勤務退職扱いになつてゐる。

特別職になるための退職であり本来の勤務退職扱いに矛盾するとともに今回の措置は適切でないと考える。

自肅すべきであり、54年度一般会計補正予算に反対する。

### 反対



勤務退職扱いに不満があるとともに今回の措置は適切でないと考える。

勤務退職扱いは特別職になるからとはいえ、一般職を退職するのあり慣例となつてゐる。

退職された杉原助役、清田教育長は永年にわたり町発展に寄与され深甚なる謝意を表する。

このたび町内から登用された寺林助役、森教育長においてはその任において通任だと思つ。

勤務退職扱いは特別職になるからとはいえ、一般職を退職するのあり慣例となつてゐる。

### 勤務退職扱いに異存はない

**上島藤吉議員**

あると思うが、昨今の国内情勢からみて止むを得ないと思つ。

退職された杉原助役、清田教育長におかれでは永年にわたり町発展に尽され感謝する。

特別職に府内一般職から登用されたことは、職員に希望をもたらせ励ます意味においてよかつたと思う。

勤務退職扱いについて九里議員は反対のようだが、異存はなく昭和54年度入善町一般会計補正予算ほか全案件に賛成する。

特別職の退職者に對し永年の労苦に報いることはやぶさかではない。

町が退職勧奨の目途としている55才に達していないにも拘らず勤務退職扱いになつてゐる。

特別職になるための退職であり本来の勤務退職扱いに矛盾するとともに今回の措置は適切でないと考える。

自肅すべきであり、54年度一般会計補正予算に反対する。

勤務退職扱いについて九里議員は反対のようだが、異存はなく昭和54年度入善町一般会計補正予算ほか全案件に賛成する。



## 請願 陳情

### 青木上村地区道路舗装など

請願10件・陳情3件を採択

### 採択

### 閉会中に 審査する もの

- 道路舗装に関する請願（青木・上村）
- 下水溝改修に関する請願（下山）
- 道路の舗装について請願（目川）
- 農道舗装について請願（上野3区）
- 道路改良舗装に関する請願（入賀13区）
- 鉄道と交差する水路の改修について請願（道市）
- 吉原地区の人家密集地内水路改修に関する請願（舟見地区）
- 林道中谷線改修に関する請願（小杉地区）
- 五郎八地区排水路の改修に関する請願
- 道路舗装について請願（小杉地区）
- 農村婦人の家建設について請願
- 農地改良事業の町補助率の引き上げについて請願（入善町管内）
- 黒東小学校前バス停附近県道拡幅整備について陳情（十里）
- 黒東小学校前バス停附近県道拡幅についての陳情は、当然県の事
- 特別養護老人ホーム舟見寿楽苑の建設並びに増設に伴う補助金交付について陳情
- 春日農道舗装につき陳情（春日里浅古外10名）
- 春日農道舗装につき陳情（春日区長黒部宇之助外1名）

### 産業建設

11月26日

委員長 池原 金与志

付託された請願10件、陳情2件は採択すべきものと決定した。付託を受けた請願・陳情の主なものには道路舗装に関するものであり、このよつた車の世の中になりますと日常生活、生産活動においても重要な問題であり、いずれも必要と認め採択した。

また排水路の改修については、土地改良事業による排水路工事で村落内の水路がそのまま残されたため起きた問題で、今回陳情があつたほかにも同様の箇所があると考えられる。土地改良区と充分話し合いの上実施していただきたい。



### 文教厚生

11月15日

委員長 福沢 万次

業であり、早急に実施されるよう県に対し働きかけていただきたい。

### 委員会審査結果報告

舟見寿楽苑建設並びに増設に伴う補助金交付についての陳情は全員一致で採択

特別養護老人ホーム舟見寿楽苑の建設並びに増設に伴う補助金交付の陳情については慎重に審査したところ全員一致で採択すべきものと決定した。

老人福祉策の強化が叫ばれている今日、自治体としても財政の許す範囲内で誠意を示すことが必要と思うが、社会福祉法人として設立されたのであり運営にあたってはその本意を理解して協力を呼びかける努力が必要であると思う。また話し合いの上、二町が歩調を合わせて援助すべきと思う。

# 転作の条件整備の具体策は



過去数年間財政調整積立金や課  
越金等余力を貯え学校建設等に当  
たすのではないか。

町長 現時点での執行率は85パーセン  
トで事業の発注率は96パーセント  
である。未発注の4パーセントは  
仮称上青小学校の敷地買収費であ  
り、年内執行は困難である。除雪  
にどれだけの経費がかかるとも  
万全を期している。

問 過去数年間財政調整積立金や課  
越金等余力を貯え学校建設等に當  
たすのではないか。  
日本への影響を及ぼしている。  
日本への影響を及ぼしている。

町長

石油がもたらす物価上昇は予知  
出来ない不確定なものである。  
(6) 土地改良事業に対する補助率の  
引き下げの理由

問

昭和55年度の入善町への転作配  
分は11.9パーセントで横山地区、野  
中地区をあわせた水田面積に相当  
する割合へクタールとなっている。  
減反は今後増えることがあっても  
減ることはないとと思う。

国農政に対して我々は多くの  
不満を持っている。しかし現実の  
問題としては如何ともしがたい。  
今後町はこの大きな転作をどのよ  
うに定着させて行くのか伺いたい。

町長

転作率は全国平均が18.6パーセン  
ト、富山県は13.1パーセント、入善  
町は9.9パーセントである。このこ  
とは良質米産地としての入善町の

一般質問 一般質問 一般質問 一般質問 一般質問 一般質問 一般質問 一般質問 一般質問

## 54年度予算執行の見通しと 55年度予算編成の基本方針を問う

小林与三雄 議員(自ク)

問 今回の補正で人効分、給料アッ  
ブ分で予備費が取り崩され、残り  
500万円となっている。除雪費等も  
補正を含めて3千万円となつてい  
るが、天候しないで財源不足をき  
たすのではないか。

町長 ててきたが、今年度は余力を残す  
ことが出来るかどうか、出来ると  
すればその財源は何か。

問 財政調整積立金は1億円程度予  
定している。その財源は町税で5  
千万円、特別交付税で5千万円見  
込まれ、繰越金は3千万円程度と  
見ている。

町長 土地改良事業の債務負担行為が  
将来の財政に大きな負担を及ぼす  
ことが明らかのことである。ここ  
らあたりで勇断をもって対処しな  
ければ近い将来財政の破たんを乗  
たす恐れがあり止むを得ない处置  
である。

(1) 教育、福祉を後退させてはなら  
ない。  
(2) 負担金、料金等の値上げを極力  
抑えること。  
(3) 补助金はその投資効果、実績等  
を見極め適切に行うべきである。  
(4) 公債比率は町債、債務負担行為  
をあわせて15パーセントを越え  
てはならない。  
(5) 各種事業の受益に対する受益分  
担のルールが必要である。

問 分は11.9パーセントで横山地区、野  
中地区をあわせた水田面積に相当  
する割合へクタールとなっている。  
減反は今後増えることがあっても  
減ることはないとと思う。

國農政に対して我々は多くの  
不満を持っている。しかし現実の  
問題としては如何ともしがたい。

今後町はこの大きな転作をどのよ  
うに定着させて行くのか伺いたい。



上田農政課長

ては充分にその効率を見定めなが  
ら決定したい。

公共料金の値上げはしないが、  
保育所の負担金等実質の値上がり分  
については上げざるを得ない。住  
民負担については応益の原則に従  
い受益者負担の適正化を図る。道  
路舗装の地元負担については從来  
どおり10パーセントとする。消雪  
装置の施工は工事費の20パーセン  
ト、光熱費の全額を原則として受  
益者負担とする。

合計画に基本を置き、極力一般行  
政費の節減を図り、入善中学校の  
完成等投資的事業や教育、福祉に  
多くの分担金、補助金等につい

ト、富山県は13.1パーセント、入善  
町は9.9パーセントである。このこ  
とは良質米産地としての入善町の

一般質問 一般質問 一般質問 一般質問 一般質問 一般質問

立場が認められているものであり、今後とも良質米生産地の地位を高めて行きたい。

また転作については大麦、大豆、飼料、球根等特定作物を重点とした集団化を進め農民の皆様と相談しながら諸施策を強力に進めて行きたい。

転作の条件整備の具体策について聞きたく。

農政課長

土地改良区或いは単位団体が主体になつて行つ事業であるが、水田を畑作に適するよう暗渠排水事業や客土事業を行つ。大麦の種子確保のため町内に採種圃を設置する。

農協と協力しライスセンターを米、麦兼用に改良し受け入れ体制を整える。

その他の播種機の導入を図るなど機械施設の整備を行つ。米に麥の混入を防ぐためなるべく中古のコンバインを麦専用に使用されたい。

中核農家の対応をどのように考えておられるか。

農政課長  
中核農家100名に対しては県の中核農業士に認定されるよう配慮している。そしてこの人達に地域の某團体等には、農業の核になつてもう一つ考えておられるし、このための援助は惜しまない。

一般質問 一般質問 一般質問 一般質問 一般質問 一般質問

関連質問

五十里浅吉議員（自）

土地改良事業費の補助率の引き下げは、現在採択された事業或いは申請中の土地改良事業計画が大きく阻害される。

また一方農民にとってより多くの負担を背負わせることになる。補助率の引き下げは避けるべきである。

町長

入善町の予算の4分の1は農業のための予算であり、農業には力を入れている。将来の町財政を考えたとき止むを得ない措置だと思っている。

関連質問

大林政雄議員（自）

政府は財政基盤の確立のために、公債依存の体質を改善し、緊急予算の編成を打ち出している。このため地方財政の圧迫も必至である。

厳しい減反政策がとられている現実にある。この時期にあって新愛本発電計画や朝日発電計画は、入善町にとつて真剣に取り組まなければならぬ問題だと思つが見解をつけたまわりたい。省エネルギー対策が叫ばれている折当局に

東町住宅、上原住宅で入居して貢っている。

これからも優先的に取り扱つて行く。

中核農家の対応をどのように考えておられるか。

農政課長  
中核農家100名に対しては県の中核農業士に認定されるよう配慮している。そしてこの人達に地域の某團体等には、農業の核になつてもう一つ考えておられるし、このための援助は惜しまない。

田子家庭の町営住宅の入居は優先的に

竹内壯太議員（無）

なつてあるところがあるが不幸な方々のために利用出来ないか。

町長

非常に老朽化して危険な建物なので取り壊す。

エネルギー問題は極めて厳しい現実にある。この時期にあって新愛本発電計画や朝日発電計画は、入善町にとつて真剣に取り組まなければならぬ問題だと思つが見解をつけたまわりたい。省エネルギー対策が叫ばれている折当局に

19度以下に冷暖房を調整する。公用車の相乗りりの実施、エレベーターには原則として職員の使用を禁止する。

電灯は業務に支障のない範囲で窓際を中心に3分の1程度の照明を消灯する等している。

省エネルギー対策の真剣な取り組み方の適切なる提案であり、主旨に添つて万全をつくしたい。

小  
町長  
現に母子家庭優先ということでは優先的に取り扱つていただきたい。

東町住宅、上原住宅で入居して貢つてあるが、今ひとつ強力に推し進めはどつか。

行く。

中核農家の対応をどのように考えておられるか。

農政課長  
中核農家100名に対しては県の中核農業士に認定されるよう配慮している。そしてこの人達に地域の某團体等には、農業の核になつてもう一つ考えておられるし、このための援助は惜しまない。

一般質問 一般質問 一般質問 一般質問 一般質問 一般質問

府用車の燃料効率の高い車への切り替え、燃料費の購入価格の改善、安定、各課配属の府用車を集中管理方式にする等積極的に検討すべきだと考えるがどうか。

朝日小川発電の問題は決着のついていない問題である。

資源問題のやかましいとき気軽に賛成、反対ということは検討してから言つべきである。この

ような理念のもとに慎重にその賛否を控えている。

町長

切り替え、燃料費の購入価格の改

善、安定、各課配属の府用車を集

中管理方式にする等積極的に検討すべきだと考えるがどうか。



新山門住宅



一般質問

一般質問

一般質問

一般質問

一般質問

一般質問

一般質問

北陸自動車道・用地買収交渉の決着はいつの時点か

福沢万次議員（社）

問  
福沢万次議員（社）

答  
町長

北陸自動車道の現在の状態は、公団の局長と交渉を続ける段階である。

入善地内での用地取得は21バーセント済んでおり、工場整備を完結するため止むを得ず土地改良区が充たされたのであって私の主張とは別なものである。

最終的には3分の1程度が高架になると思ふ。側道の問題やバーチングエリア設置等の件で幾分くい違っているが、公団が今少し歩み寄ってきて話の詰めがつくようになってくると地元に向いて相談して参りたい。

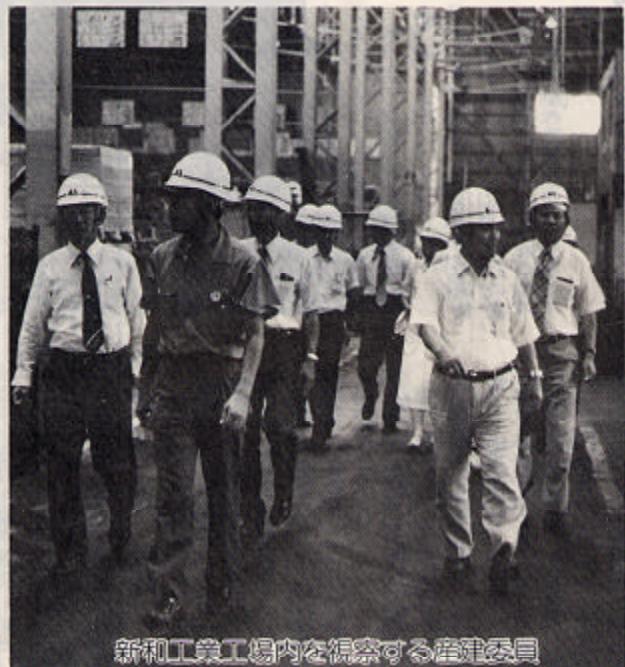
交渉が遅れ既に移転、新築された人達の補償問題については絶対に損をかけないという約束は取りつけてある。

町からインター・エンジンに通ずる道路の拡幅等は問題ではなく、高速道路の両側に2車線の側道をつけるというところが問題のひとつである。

問  
石油をとりまく厳しい世界情勢の中でこのたび当局のトヨタの関係機関への働きかけの努力と工場

高速道路を高架で入善地内を通過することは困難だと考える。黒部川の橋りょうも来年度着工されるよう聞いている。

入善町としても来年度中にも用地に対する決着をつけなければならぬ時期にきているのではないか。用地交渉の解決に先立ち関係住民と今一度話し合いが必要である。今まで交渉が長引いて待切れず、移転、新築された人達も何人かおられるが、この人達の補償についても絶対損をさせない事を条件に問題の解決を願つものだが、考えを聞きたい。また朝日町ではインター・エンジンの進入、進出のためか或いは工事のためか、小川の橋より国道8号線の4車線拡幅の計画があると聞いているが、入善地内でそのような計画があるか。



新和工業工場内を視察する産建委員

## 北陸自動車道・用地買収交渉の決着はいつの時点か

福沢万次議員（社）

問

町長

北陸自動車道の現在の状態は、公団の局長と交渉を続ける段階である。

入善地内での用地取得は21バーセント済んでおり、工場整備を完結するため止むを得ず土地改良区が充たされたのであって私の主張とは別なものである。

また豊田金属工業が確保している敷地が必要でなくなったがどのようにするのか、豊田金属工業との協議がどのようにされているか

最終的には3分の1程度が高架になると思ふ。側道の問題やバーチングエリア設置等の件で幾分くい違っているが、公団が今少し歩み寄ってきて話の詰めがつくようになってくると地元に向いて相談して参りたい。

工場建設のための諸手続きを1月上旬から3月上旬に、整地工事を3月中旬、建築確認申請は4月中旬、建屋工事は5月上旬、10月上旬に操業を開始するという建設日程を組んでいる。

総事業費は12億円で建屋面積は5千平方メートルか8千平方メートル

の協力によって永年待ち望んでいた着工の目途もつき福島工場の事業計画が出された。

しかし福島工場の事業計画規模については、新規採用はあまり多く期待出来ないようであり、地区の期待から程遠いものであると思ふ。地区民には福島工場が出来たら就職したいと願っている人もあり、本格的な操業に入った際に福島工場建設委員会を発足し、工場建設のための諸手続きを1月上旬から3月上旬に、整地工事を3月中旬、建築確認申請は4月中旬、建屋工事は5月上旬、10月上旬に操業を開始するという建設日程を組んでいる。

豊田金属工業では、今後の対策について明春早々来町して協議、相談を申し上げたいとの意向を示している。

何たい。

町長

新和工業では株主総会において福島工場の建設に対応するため新たにフリーホイルハブ（自動車輪部品が主体）を製造することを承認した。

雇用計画については当面配置転換などで充当する予定だといつてはいるが、全く雇用しないものではない。地元優先は申し入れてあるしそれには応えていくといつてはいる。

55年度における墓ノ木自然公園の具体的な整備計画及び構想を聞きたい。

夜間の照明施設、便所、待避所休憩所、緊急時の連絡などについてはどのように考えているか。

町長

55年度に富山日本電気建設により、通産省工業再配置振興事業により約6ヘクタールに車道、遊歩道を整備し、遊戯施設としてフレンドアスレチックの設置、運動広場を設け軟式野球場1面テニスコート2面を備え便所、水のみ場などの環境整備もある。

80台収容駐車場を完備し、将来カツバ橋を渡り対岸の第3キャンプ場地域を整備、全敷地を自然とマッチした運動と遊戯の楽しめる自然公園にしたい。

一般質問 一般質問 一般質問 一般質問 一般質問 一般質問 一般質問



## 大麦の集団転作について

屋木忠義 議員

水田利用再編対策による集団転作が進められており中で大麦の作付が大幅に伸びている。大麦の集団転作についての受け入れ体制はどのようにになっているか。

取扱、販売価格、集団転作のための圃場の整備、また其渣加入の状況について伺いたい。

町長

農協の積極的な協力によって飯野、新屋、小揖戸、青木の各ライスセンターの乾燥機を麦乾燥にも併用出来るようになります。

刈取りの時期ま

間  
水田利用再編対策による集団転作が進められており中で大麦の作付が大幅に伸びている。大麦の集団転作についての受け入れ体制はどのようにになっているか。

県の将来の全体作付計画は3千ヘクタールで、本年秋の作付面積は2千200ヘクタールと聞く。大麦の国内需要は明年で手止りとも聞いており、そのためにも本町は麦の主産地としての実績を残すために作付け拡大をお願いしてきた。今後転作の強化に伴い全国的に大麦の作付希望が増大すれば作付面積の制限もあり得る。其の結果は未だ並みに行われている。

圃場の整備については転作するための土壤改良や干田化といった問題が起きてきている。



## 除雪機械の確保は!!

若島信行 議員(自)

問

高等教育機関や文化施設の誘致、大型医療機関や社会福祉施設の設置など第3次産業の振興策について伺いたい。

町長

石油情勢は産油国の価格引上げやメジャ(国際石油資源)の供給制限などで極めて不安定なものとなつており、軽油の価格も急速な値上がりをみせている。

積雪期を迎える機械のエネルギー確保はどうなつていて車線幅員確保をしなければならない第1種主要幹線道路の常時

間  
除雪と、それと見合せた第2種道路の1車線確保は出来ますか。道路除雪実施計画の中に降雪量配備体制階層区分があり、第1配備から第2配備(30センチ)、第3配備(50センチ)、豪雪配備(90センチ以上)と4段階になっています。平野部の積雪が50センチで豪雪対策本部を設置するところもあり、入善町も積雪50センチ以上を豪雪配備に出来ないか。

お願いしてある。  
国道、県道の除雪はそれぞれ土木事務所の管轄であり、町道については通勤、通学及びスクールバス路線の確保に重点を置き、第1種から第3種の優先順位で行う。大雪注意報が出た場合や積雪20センチ以上となつた場合に泊り込みで早朝4時30分より出動する体制をとっている。

積雪50センチ以上の場合は豪雪配備については県、土木事務所と連携の上考えて行きたい。路上駐車は除雪のいちばん障害になるので絶対しないように注意されたい。

## 異業種団地の造成を早急に計画されたい

本田幸光 議員(自)

昭和50年の国勢調査によると入

善町の全就業者数1万6千22人の内第3次産業にかかる者は5千160人となっている。

第3次産業の中心は卸売業、小売業で63事業所、サービス業の410事業所である。

第3次産業に從事するものはほとんど個人業主、商工業者でこの発展振興を図るには所得の高い企業、工場の誘致、文化施設、観光開発を積極的に進めながら、昼間人口、夜間人口の拡大を通じ消費量を増大させることが必要である。

機械工業センターの空地になつてゐる場所は不二越の一部の作業場を当てる計画になつてゐるが、のびのびになつてゐるので、無造作に空いているのではない。

間  
異業種団地の造成を早急に計画されたい。特に道路網の整備、核店舗、共同店舗の開発等商店街の発展には力を注ぎたい。

工業センター内の未利用地の活用を図ることもひとつの方策かと考えるがどうか。

町長  
団地を造るにも投資がいるし、このように不確定な経済情勢の中ではなかなか難しい。

機械工業センターの空地になつてゐる場所は不二越の一部の作業場を当てる計画になつてゐるが、のびのびになつてゐるので、無造作に空いているのではない。

一般質問 一般質問 一般質問 一般質問 一般質問



## 灯油の価格が急騰 生活保護世帯に暖かい援助を

九里郁子議員



問  
一般職員から特別職への登用は職員を励ますことであり評価する。

町が退職奨め

の中途としている55才に達していないにも拘らず勤務退職扱いになっている。

今回より給料の高い特別職に支給されることが支給されることとを考えても、本来の勤務退職扱いに矛盾するとともに今回の措置は適切でなく自歎すべきだと思うかどうか。

一般職から特別職になる場合、町長

55才に達していないときでも新陳代謝をするということですべて勤務退職として扱っている。全県下

このようにしておりし、金銭にも代え難い職員への励みになる

給料表は別に作る意思はない。

問

国営黒部川沿岸農業水利事業は

500億からなる大型プロジェクトと

聞いている。これが完成すれば黒

部川流域の農民にもたらす利益は

Sなどに見える意思はないか。

深刻化している地方財政危機の中につて職員定数などは出来るだけ無駄のないものであるべきだが、住民の福祉に直結するような部門とそれに必要な職員数を確保することに努めなければならない。

郷土愛や國家を愛するというこ

とは必要なことであり、自分の国

は自分で守るという自衛心を持つ

ことも大事なことである。

自衛隊の戦闘機やヘリコプター

を展示したからといって戦争と結

びつけるのはどうかと思う。

雪国には欠かせない灯油の価格

が急騰している。

生活保護世帯の方々に暖かい冬

を過していくために町独自の

援助をしてはどうか。

手順を踏んでやらなければなら

ないことだし検討する。

その意味はない。

入善町の職員の給与は総括的にみて全県下水準で悪いところではない。

不燃焼物を民間委託にして確信を得たので明年燃焼物も民間委託にしたいと考えている。しかしこのようにしても単純労務職員の身分を不安定にすることがあるはいけないので、配置転換をして別の仕事をして貰う。

入善町の単純労務職員の給料が低いのは、県下の平均よりも年数が短いということであり、新しい給料表は別に作る意思はない。

## 国営黒部川沿岸農業水利事業の調査状況と今後の計画は

池原金与志議員(自ク)  
画について聞きたい。

町長

現在の合口用水は50年以上経過し、水路の老朽化は甚しく、崩壊など万一の場合人命財産等に危険を及ぼすことも考えられる。

住民の安全を守り、農業生産の向上を図り地域の発展を期すため

にこれを全面的に改修する」と

とした。



県営事業では長い年月を要するので、政治的な努力により国営事業として申請し、54年度において採択となり1千700万円の調査費がつけられた。

4月17日には入善町農業センター内に国営黒部川沿岸農業水利事

業調査現地事務所が開設され、當

農経済調査、地形図作成、水利現

況調査、気象調査などの調査が行

われている。

55年度には用水計画並びに路線

設計の概定を行つ。

農業用水関係は30億で国が60パ

ーセント、県が25パーセント、受

益者負担が15パーセントとなつて

いる。

北電が当然乗つてくると思うし、

電気関係は200億とみている。

そうなれば10年計画が5年程度

に縮約されるものと考えられる。

職員数を増やすことが最も行政能率を上げる肝要な要件のひとつである。職員や臨時職員を増やす意思はない。

町長

住民サービスの低下をきたさないよう現業部門に働く職員の人員配置や給料等の面において配慮願いたい。

職員数を増やすことが最も行政能率を上げる肝要な要件のひとつである。職員や臨時職員を増やす意思はない。

町長

雪国には欠かせない灯油の価格

が急騰している。

生活保護世帯の方々に暖かい冬

を過していくために町独自の

援助をしてはどうか。

手順を踏んでやらなければなら

ないことだし検討する。

その意味はない。

一般質問 一般質問 一般質問

農地の評価に矛盾  
舟見・野中—入善市街地

大林政雄 議員（自）

法によるものである。

圃場整備後入善町の農地の評価は7段階からなっている。

54年度の評価では1千平方メートル当り1等級では10万円、2等級で9万1千円、最低の7等級で4万1千円であり、町の平均は6万8千円余りとなっている。

舟見、野中の約40ヘクタールがなんと1等級の10万円の評価になつていて、8号線及び市街地周辺が7万円の評価であり、地価相場も米作反収においても下回る舟見、野中地区とに矛盾があると思つて、この現実をどのように考えていきたい。

町長

農地の評価については国からの固定資産評価基準の定めるところによつて適正な時価を評価する方

評価内容区分を充分検討し、適正な評価区分に見直したいと考えてゐる。



広大な緑にマッチした  
近代的な設備

福沢万次 議員

つ。

しかし観光開発には相当力を入れていることがうかがえる。

又鹿児島市内の火山灰の汚染を

最大のタンカー日生丸が停泊していた。

このよつと大きな基地に万の事故があり、大量の原油の流出等

を考えると大変だ。

南九州の視察を終えて感じたことは、台風の通り道で常に災害に見舞われているせいか、大きな家

が少ないこと、又圃場整備や道路の舗装が遅れていることが目立

（九州視察より）



宮崎県総合運動公園、陸上競技場を視察

タンク32基が立ち並ぶ日本最大の石油備蓄基地には、これまた日本最大のタンカー日生丸が停泊している。

11月6日加越4号に乗り込んだときは雨風の強いあいにくの天気だったが、宮崎空港に着く頃には青空が広がっていた。

ワシントン椰子の並木通り、フェニックス、ピロウ、ソテツなど南国情緒ゆかかな景観、さすが南国宮崎だ。

「日本のふるさと宮崎国体」が開催された宮崎県総合運動公園へ向う。

総合運動公園は13万8千平方メートルの広大な敷地の中に各種の近代的な設備を有する総合体育施設を建設、「緑の中のスポーツ公園」として広く県民に親しまれ、利用されているということです。

特に陸上競技場は第1種公認の400メートルトラックはアンツィカ一で出来ていて、そのレンガ色とフィールドの芝の緑と白線のコントラストが外周の広大な松林と調和して壯觀である。

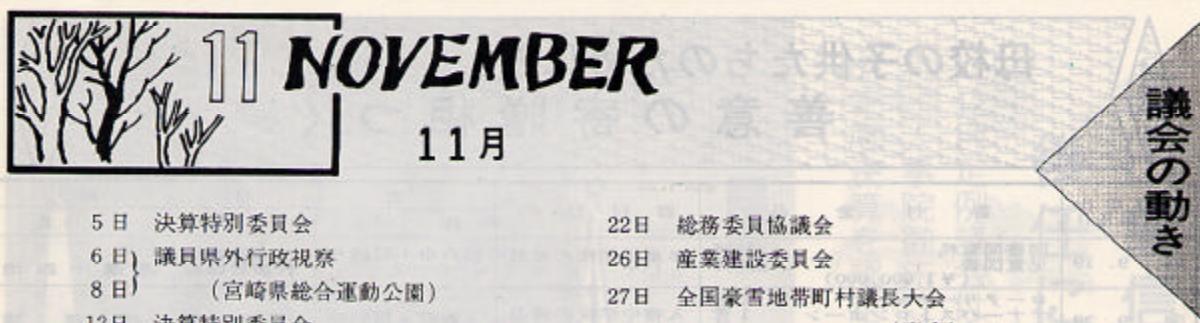
入善町の運動公園も今後整備されて行くが、規模的にはどうい比較できないにしても内容の充実については、大いに参考にして県下にも誇れる運動公園にしたいものと思う。

15万トンタンク24基、10万トン

## 母校の子供たちのためにと 善意の寄贈相つく

寄付申出 受付年月日	寄付金品	寄付目的	寄付者	
			住所	氏名
54. 9. 19	図書閱覧机 児童図書 (¥1,000,000)	12脚 362冊 黒東小学校の備品として	仙台市木町通り 2-6-62	御海道建設 代表取締役 海道十四治
54. 9. 28	ロータリーチューバ テナーバストロンボーン クラリネット (¥557,000)	1管 1管 1管 入善中学校の備品として	入善町入膳5390	坂本孝雄
54. 10. 9	柔道着 剣道防具 (¥100,000)	5着 4組 入善西中学校の備品として		入善町小堀戸地区体育協会 会長 福沢万次
"	貝塚伊吹 松 (¥500,000)	600本 20本 入善町へ	入善町小堀戸 572	寺林次信
54. 10. 24	自転車 (¥60,000)	2台 横山小学校の備品として		黒東安全協会横山支部 支部長 水山恒弘
"	校名札 (¥100,000)		入善町吉黒郡 1620	草登
54. 10. 29	樹木 (モツコク) (¥300,000)	1本 国際児童年を記念して入善町へ		入善町連合婦人会 会長 合雪枝
54. 11. 1	校内カラーテレビ放送機器 一式 (¥1,000,000)	入善小学校の備品として	入善町入膳5390	坂本孝雄
54. 11. 2	ワイヤレスアンプマイク オーバーヘッドプロジェクター 映写台 (¥200,000)	1台 1台 1台 青木保育所の備品として	入善町目川376	杉原礼次郎
54. 11. 5	校門 (¥1,500,000)	1基 黒東小学校へ	入善町浦山新 258	鬼原勝次
54. 11. 6	貝塚伊吹 (¥100,000)	32本 入善西中学校へ	入善町上野 531の2	宝田義武
"	カラーテレビ18型 (¥100,000)	1台 南部保育所の備品として		南部保育所母の会 代表 上田睦子
54. 11. 7	レコードプレイヤー (¥20,000)	3台 瓶野保育所の備品として	入善町東狐633	広田助正
54. 11. 8	校旗 (¥350,000)	1旗 創立20周年を記念して野中小学校へ		野中小学校 PTA
"	トランポリン (¥500,000)	一式 "	入善町中沢300	稻村弘
"	電子オルガン (¥250,000)	1台 "	入善町中沢143	金山正男
"	ビデオテレビ (¥250,000)	1台 "	入善町中沢408	稻村政治
"	16mm映写機 (¥250,000)	1台 "	入善町中沢402	金森昭成
"	カラーテレビ20型 (¥250,000)	2台 "	入善町中沢38	金森与三
"	カラーテレビ (¥130,000)	1台 "	入善町古林20	酒井良喜
"	" (¥130,000)	1台 "	入善町古林86	酒井良博
"	給食用食器 (¥100,000)	120組 "	新潟県南魚沼郡 塙沢町1339の1	東城義一
"	体育用マット (¥50,000)	1枚 "	朝日町下野205	小川嘉治男
"	映写機収納庫 (¥500,000)	1台 "	入善町野中3	舟本賛市
"	応接セット用椅子 (¥500,000)	4脚 "	朝日町下野22	小川武作
"	キャンプ用鉄鍋 (¥60,000)	6組 "	入善町今江243	浦田俊夫
"	応接セット用椅子 (¥25,000)	2脚 "	入善町野中659	森本美雄
54. 11. 12	街路灯20W (¥50,000)	5基 入善町へ		北陸電力株式会社入善営業所 所長 菊野良幸
"	万国旗 スタンド付旗立台 等賞旗 (¥30,800)	3組 1組 1セット 小堀戸保育所の備品として		小堀戸保育所母の会 代表 若島祥子
54. 11. 21	小太鼓 (¥50,000)	5個 東部保育所の備品として		昭和54年度母の会 代表 松永好子
54. 11. 26	カラーテレビ26型 (¥249,000)	1台 老人いこいの家の 備品として	入善町入膳3575	㈱岩田デンキ 代表取締役 岩田正寛
54. 11. 30	大望の像 (青銅製) 台付き (¥450,000)	1基 青木小学校へ	入善町目川376	杉原礼次郎
54. 12. 1	アンプ レコードプレイヤー スピーカー マイクロホン マイクスタンド その他付属品 (¥300,000)	1台 1台 2台 3本 3台 飯野小学校の備品として	入善町芦崎111	清田清一
54. 12. 10	遊戯室暗幕 (¥100,000)	一式 芦崎保育所の備品として	入善町芦崎111	清田清一
54. 12. 13	放送関係機器、配線等 (¥358,000)	一式 柄山小学校の備品として		柄山小学校 PTA 代表 木男三
"	電光投影式視力検査器 (¥70,000)	1台 "	入善町柄山473	鶴原権作

寄付者の御厚志に対し深甚なる謝意を表します。



- |                   |  |
|-------------------|--|
| 5日 決算特別委員会        | 22日 総務委員協議会                                    |
| 6日 議員県外行政視察       | 26日 産業建設委員会                                    |
| 8日 (宮崎県総合運動公園)    | 27日 全国豪雪地帯町村議長大会<br>(東京)                       |
| 12日 決算特別委員会       | 28日 全国町村議長大会 (東京)<br>上、中、下新川郡町村議長会<br>(静岡県伊東市) |
| 15日 文教厚生委員会       |  |
| 16日 決算特別委員会       |  |
| 20日 決算特別委員会県外行政視察 |  |
| 21日 (石川県加賀市)      |  |

議会の動き



- |              |                      |
|--------------|----------------------|
| 3日 議員県外行政視察  | 20日 第19回議会定例会        |
| 4日 (福井県福井市)  | (第2日目)               |
| 7日 議会運営委員会   | 21日 第19回議会定例会        |
| " 議員研修会 (富山) | (第3日目)               |
| 18日 議員全員協議会  | 22日 第19回議会定例会        |
| 第19回議会定例会    | (第4日目)               |
|              | 25日 新川広域圏議会<br>(魚津市) |



- |                   |
|-------------------|
| 11日 富山県町村議長会 (富山) |
| 28日 文教厚生委員会       |
| 30日 産業建設委員会       |
| 31日 下新川郡議長会       |

編集  
後記

国から地方へという時代から  
地方の政策が国の政策へとなつ  
て行く「地方の時代」1980  
年代を迎えました。  
暖冬を思わせた今冬の出足で  
したが、一月中旬のトカ雪山に少  
々あわてさせられた感じです。  
住民の皆様と議会を結ぶバイ  
ブ役として、親しんでもらえる  
よう努力いたしております。  
本年もよろしくお願ひいたし  
ます。

入善町議会だより  
編集委員会

